



広報

いずみ

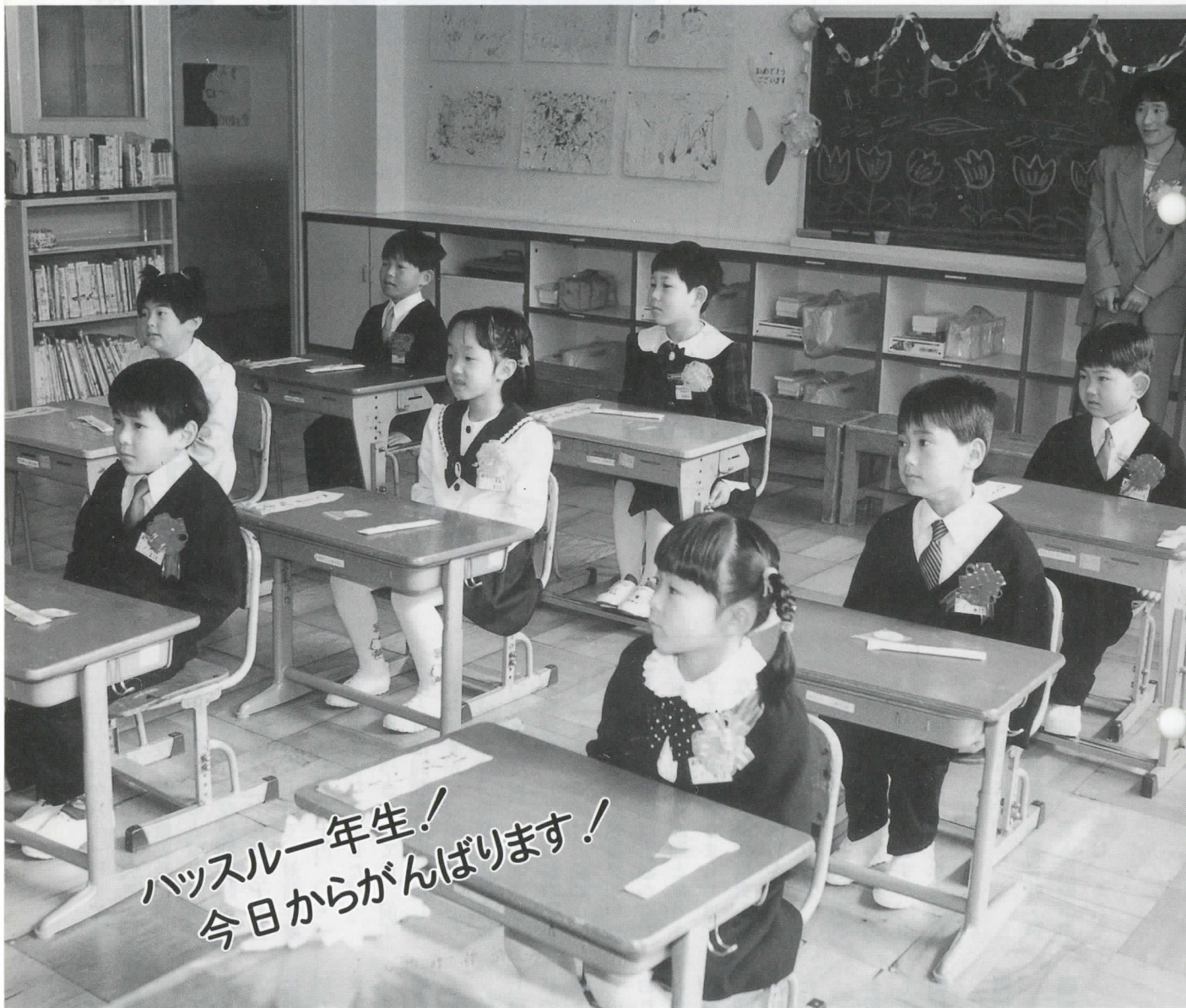
'94 Spring

No. 405

平成6年4月28日
(年4回発行)

発行: 和泉村役場・編集: 総務課
〒912-02
福井県大野郡和泉村朝日16-3-4
TEL (0779) 78-2111

平成6年4月1日現在: 総人口 846人・男 401人・女 445人・出生 0人・死亡 3人・転入 13人・転出 8人・世帯数 288世帯



ハッスル一年生!
今日からがんばります!

豊かな自然とやすらぎの里

ウッドランド
いずみ 奥越高原国立自然公園・越前九郎竜

WOOD'Y LAND IZUMI

平成六年度

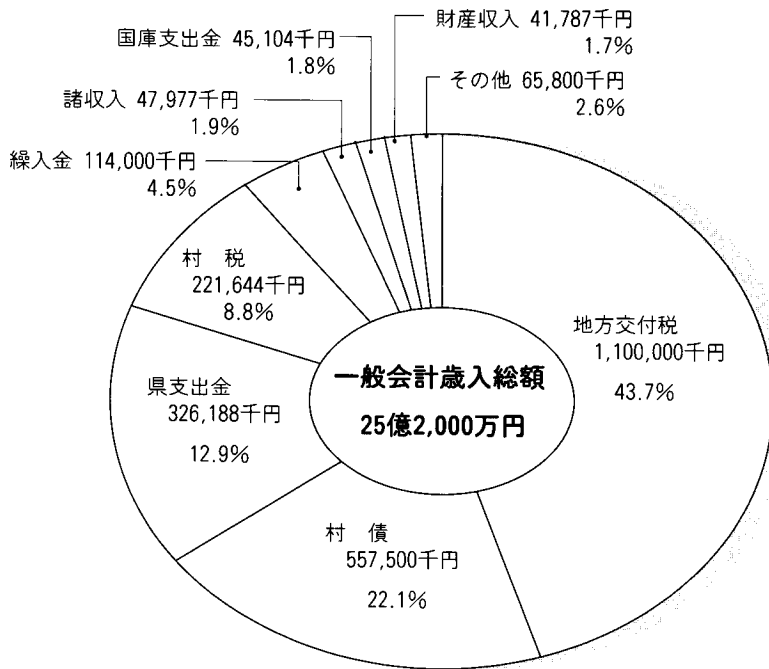
予算概要及び村長施政方針

(抜粋)



表 1

予 算 額	前 年 比	当 初 費 伸 び 率
一般会計	25億2,000万円	5.7%
特別会計	4億784万5千円	△ 25.7%
合 計	29億2,784万5千円	△ 0.1%



三月八日から十一日まで開かれた村議会定例議会で、平成六年度の予算概要及び村長施政方針は次のとおりです。

一般会計及び特別会計の予算総額は、二十九億二千七百八十四万五千円で、対前年度比四百七十九万九千円、〇・一%の減額となりました。

村税につきましては、前年度とほぼ同額を計上いたしておりますが、ご承知のとおり平成六年度分の個人住民税につきましては、一年間限りの特別措置として、減税が実施されますので、村民税について改正案に基づき積算をいたしますと、今回計上額から六百二十万円程度減額となりますが、これにつきましては、なんらかの国の財源措置が講じられるものと期待をいたしているところであります。

特別会計では簡易水道事業会計で、一千百七十七千円の減額となっておりますが、引き続き朝日地区簡易水道改良事業費二千三百万円を計上いたしております。

国民健康保険事業会計、診療所事業会計、老人医療事業会計につきましては、それぞれ実績に基づき所要の額を計上させていただいておりますが、診療所事業会計におきましては、内科診療を現行の毎週月・水・金の診療体制でこしばらく継続し、早い時期に従来の医療体制に戻したく、努力を続けているところでございますのでその体制が確立しましたならば、その経費を補正予算で対応させていただきますたくお願い申し上げます。

観光事業会計は、一億一千七百二十九万八千円の減額予算であります。前年度はスキーリフトを新設しておりますので、これが要因となっております。

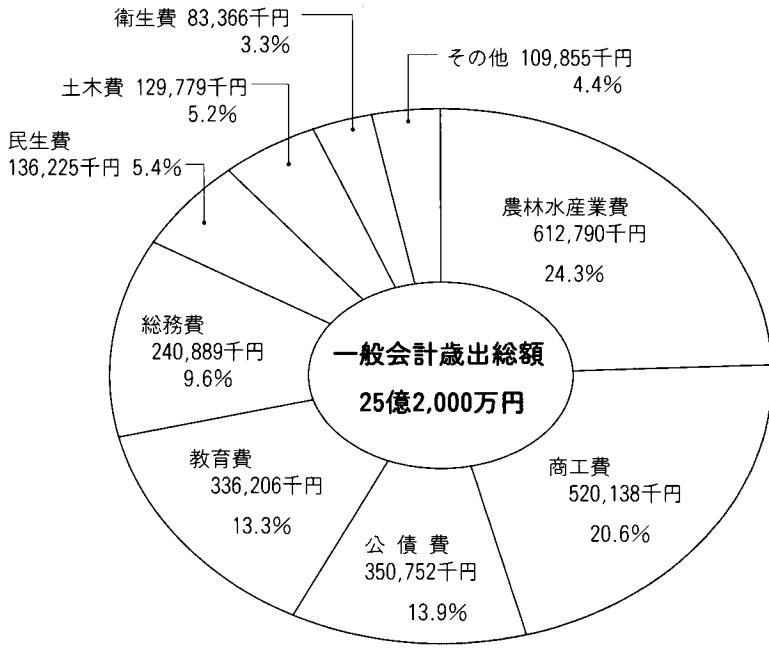
今年度は、新たに貸付金五千万円を計上いたしまして、公園施設管理公社の適正な運営に資することといたしました。

一般会計の歳入予算につきましては、次のとおりです。

■ 村 税
二二一、六四四千円

■ 地方譲与税
一四、九〇〇千円

■ 地方交付税
一、一〇〇、〇〇〇千円



- 使用料および手数料
 - 一三、二七五千元
 - 国庫支出金
 - 四五、一〇四千元
 - 県庫支出金
 - 三二六、一八八千元
 - 財産収入
 - 四一、七八七千元
 - 債
 - 五五七、五〇〇千元
- 以上を計上いたしました。
不足額の一億三千四百万円につきましては、財政調整基金等からの繰入一億一千四百万円と、前年度会計からの繰越金二千万円を見込みまして、収支の均衡を図ったものです。

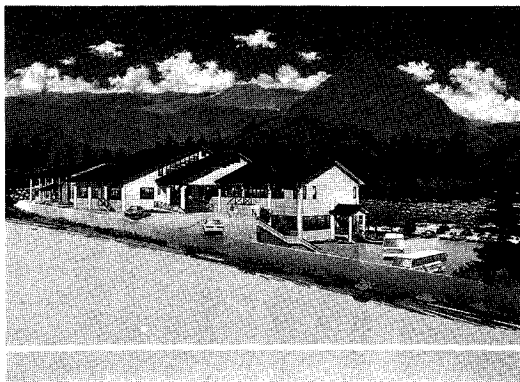
主な事業

農林水産業関係

農林水産業費においては、三年計画の最終年度とおりました地域交流センター、地域食材提供施設整備費に、それぞれ一億一千五十二万九千円、九千六百五十万一千円を計上し早期完成・早期営業をめざします。加えて、営業に係る備品等の整備に八百二十九万七千円を計上しています。

昨年度、村民の皆様のご理解をいただき、マイタケ生産施設を村が取得し、その運営を森林組合に委託し今日に至っておりますが、本年度はこの施設を森林組合に譲渡し、組合の自主運営となりますが、特用林産物振興の面からも二ヶ年計画でさらに生産出荷施設の体制を充実するため、特用林産物地化形成事業に今回五千四百十八万五千円を計上しています。

農村基盤総合整備事業



では、圃場整備と集落排水整備に二千九百五十万円を計上しています。

農単土地改良、農単林道改良、農単作業路整備事業につきましては、地区要望に積極的に取り組むため所要の額を計上しました。各種農林水産業振興事業につきましても、実績・効果等を配慮しながら必要最小限の額を計上し、その振興に努めることとしました。

生活環境関係

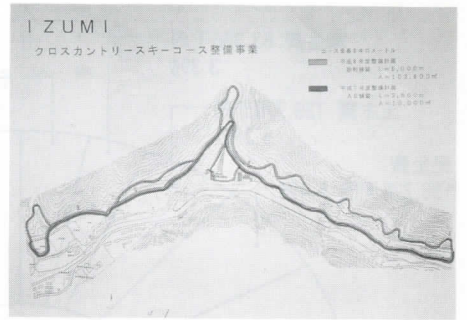
生活関連施設整備では、土木費に総額一億二千九百七十七万九千円を計上、昨年村道川合線に編入認定され、その安全性が危惧されておりました延長百メートル間は、特殊改良一種事業として、本年度より二ヶ年で整備することといたしました。

従来通り、生活関連道路の舗装・改良・交通安全施設の整備も行い、良好な道路環境を、そして河川につきましても同様の、その環境を保持してまいりたいと存じます。

教育関係

教育関係につきましては、大納地区に体力・気力増進施設として本年度より三ヶ年計画で、八千万円を計上いたしました。大納地域の活性化の一助にしたいと考えております。

青葉の笛関連事業ですが、



▶大納地区に計画された
クロスカントリーコース予定図

今年度より新規事業を取り入れ、まだ残された未整備区域と連携を持たせながら、この地域を歴史と文化の里と位置づけ、広く公開したいと考え、一千二百十万円を計上いたしました。

観光関係

観光関係では、九頭竜紅葉まつりを始めとするまつり事業に二千二百二十三万三千円を計上して、さらなるイメージアップとその波及効果に期待するものであります。

九頭竜保養の里整備事業は

一億一千八百二十五万円、前年度に引き続きケビン四棟と、一部周景整備により、早い時期にケビン十棟の供用を開始したいと考えているところであります。

総合保養地域整備推進事業、過去二年間でふれあい会館を整備した事業であります。本年度は、一億円で家族旅行村にオートキャンプ場を整備し、施設のグレードアップを図り誘客の増大を願うものであります。

JRタイアップ観光キャンペーン事業は、八百五十五万九千円を計上、最終年度にふさわしいキャンペーンを展開してまいりますし、ふれあい会館につきましては映像検索システムに一千七百三十万四千円を投資し、内容を充実させ、観光の拠点施設としての役割を果たしていきたいと考えています。

当面する諸問題と村づくり

和泉村新総合計画の「豊かな自然とやさらぎの里」《ウツデーランド和泉》の実現へ向けての大綱に基づき、恵まれた自然と地域の特性を一体化したレクリエーションゾーンの開発や施設づくりサービス

の充実、「知る・学ぶ・体験する」を前面におしだした教育観光の推進等により観光地としての地位の確立を図り、そのため観光資源を見直し、個性ある集積利益の出現に全力を傾注しなければと考えているところであります。

第二に、住みよい地域社会の確立をめざしては、交通・通信網の整備、消防・防災対策、公害の防止、雪対策にと順調に推移しているものと考えておりますが、なお一層の促進と対策を推進してまいり

たいと思えます。下水道、し尿処理につきましては、合併浄化槽の普及を強力に押し進め、生活環境の向上と公共河川の水質保全を図ってまいります。住宅対策につきましては、若者の定住化、Uターン化促進のため、その用地の確保に努力してまいります。

社会福祉の充実、最も緊



急を要する課題と位置づけ老人福祉・児童福祉・その他の福祉対策につきましては万全を期してまいりたいと考えております。特に老人福祉施策につきましては、「和泉村老人保健福祉計画」も策定がなりましたのでこの推進に万難を排してまいります。

保健医療の充実につきましては、保健指導・検診体制を充実してまいります。医療につきましては、内科診療が週三日と村民の皆様にご迷惑をおかけいたしておりますが、今しばらくのご猶予をいただき、早い時期に皆様に安心していただける体制づくりをいたしてまいりたいと考えております。

教育・文化につきましてはふるさとの自然や人を愛する心を持つ豊かな人間形成を進め、自己の充実や生活の向上を図るため、家庭教育・学校教育・社会教育の充実・文化・スポーツの振興に努め生涯教育を推進し、さらに広い視野を持つ人づくりを進めるため、愛知県岩倉市との交流をさらに深めてまいりたいと考えております。

第三に、地域産業の活性化であります。農林水産業・商工業・観光サービス業の振興につきましては、周知のとおり経済情勢下でありますので、さらに強化推進を図ってまいりたいと考えております。

平成6年度における主な事業

一般会計

(単位：千円)

款	事業名	事業費	財源内訳				備考	補助対象基本額	補助率		
			国県支出金	起債	その他	一般財源			国	県	
総務費	広報事業	4,539				4,539	広報誌「いずみ」及び有線放送				
	村有林保育事業	5,990	2,605		3,000	385	除間伐25.8ha、下刈0.4ha	1,225		4/10	
	村営バス運営事業	13,969	4,060		2,100	7,809	2路線運行業務、待合室新設	4,590 2,000		2/3 1/2	
	コミュニティー助成事業(宝くじ助成金)	1,667			1,600	67	放送備品(移動型) 1.0式	1,667		宝くじ助成金	
	庁舎改造事業	42,435		28,000		14,435	3階(議場、会議室)				
	「シャンソン村」里づくり事業	1,500				1,500	シャンソン村運営委員会助成				
	民生費	生活安定対策事業	11,000			11,000					
	住宅資金貸付事業	3,000				3,000					
	老人福祉センター改修事業	4,300	2,150			2,150	玄関ドア自動化	4,300		1/2	
衛生費	合併処理浄化槽事業	4,752	2,366			2,386	合併浄化槽設置補助 5基	3,549	1/3	1/3	
農林水産業費	農村基盤総合整備事業	29,500	19,175		2,470	7,855	圃場整備(上大納) 集落排水(朝日)				
	県単土地改良事業	7,300	2,190			5,110	下山外5ヶ所	7,300		3/10	
	地域交流センター整備事業	110,529		110,000		529	H4~H6の継続事業 全体計画 610,000千円				
	県単林道改良事業	56,500	28,250	28,000		250	知奈洞線外5路線	56,500		1/2	
	特用林産産地地化形成事業	54,185	40,639		10,000	3,546	マイタケ製造機械整備 全体計画 92,000千円	67,732	1/2	1/10	
	県単作業路整備事業	3,500	1,500			2,000	角野地係				
	淡水魚放流事業	2,500				2,500	アマゴ、イワナ、アユ放流				
		魅力あるふるさとづくり事業	110,501	32,500	70,000		8,001	ソフト事業 農村と都市交流外 ハード事業 地域食材提供施設 1棟 (H4~H6の継続事業) 園芸作物施設(トラクター) 1台	10,000 55,000		1/2 1/2
		和泉村特産物生産組合補助金	4,400				4,400				
		特定産業振興対策パイロット事業	3,500				3,500	特産物の生産奨励			
		地域交流センター備品等整備事業	81,297		9,000		72,297				
	商工費	商工振興資金貸付事業	25,000			25,000		商工振興資金 18,000 商工観光施設整備資金 7,000			
		九頭竜万本桜推進事業	1,000				1,000				
	九頭竜新緑まつり事業	3,150				3,150	5月14、15日 5月21、22日				
	九頭竜紅葉まつり事業	12,674				12,674	10月29、30日				
	九頭竜かまくらまつり事業	5,409	1,250			4,159	2月11、12日	5,000		1/4	
	九頭竜保養の里整備事業	118,250	30,000	80,000		8,250	ケビン4棟、周景整備	60,000		1/2	
	総合保養地域整備促進事業	100,000	50,000	45,000		5,000	和泉前坂家族旅行村オートキャンプ場整備	100,000		1/2	
	JRタイアップ観光キャンペーン事業	8,559				8,559	JRとタイアップした観光キャンペーン事業				
	ふれあい会館映像システム事業	17,304	7,500			9,804	ふれあい会館「映像検索システム」の形成	15,000		1/2	
土木費	国県道等改良事業負担金	2,000				2,000					
	特殊改良一種事業	30,000	15,000	15,000			村道川合線幅員改良 L=100m	30,000		1/2	
	河川改修事業	18,100				18,100	三坂谷川、水谷川外				
	雪寒道路防雪事業	15,000	9,000	6,000			村道朝日線流雪溝 L=300m	15,000		6/10	
	道路改良排水事業	5,000				5,000	村道中瀬線排水改良 L=250m				
	道路改良舗装事業	4,750				4,750	村道上大納線舗装 L=500m				
消防費	救急車整備事業	6,630	5,000			1,630	救急車更新1台	6,630		交付金	
教育費	クロスカントリースキーコース整備事業	80,000		60,000		20,000	コース 5.0km				
	歴史と文化の地域づくり事業	121,000	55,000	53,000		13,000	「笛の道」整備	110,000		1/2	
災害復旧費	公共土木施設災害復旧事業	12,300	8,204	3,500		596	平成5年発生災害 2路線	12,300		2/3	

特別会計

款	事業名	事業費	財源内訳				備考	補助対象基本額	補助率	
			国県支出金	起債	その他	一般財源			国	県
簡易水道会計	水道配管新設事業	23,000	21,652			1,348	朝日地区簡易水道施設	23,000		交付金
観光会計	和泉村公園施設管理公社運営資金預託金	50,000			50,000					
診療所会計	医療機械整備事業	3,077	3,077				心電計、バキュームモーター			交付金

第152回

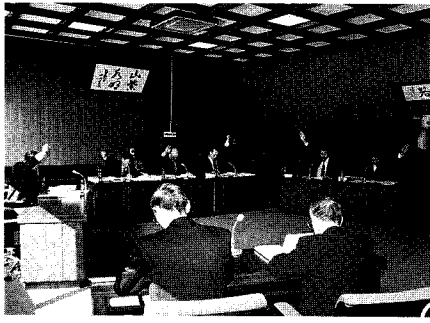
和泉村議会三月定例会 議案二十件、議員提出三件、 その他四件を可決

第百五十二回和泉村議定会
例会は、三月八日から十一日
までの四日間の会期で開かれ
ました。

この定例会では、条例の制
定や一部改正を始め、各会計
補正予算など二十四議案と議
員提出三件が上程され、い
ずれも原案どおり可決されま
した。内容は次のとおりです。

◇平成六年度和泉村税の納期
の特例に関する条例の制定
について

これは、本年は固定資産
税の評価替えの年に当るた
め、平成六年度分の固定資



産税の第一期の納期を六年
度に限り五月一日～五月三
十一日までとするものです。

◇和泉村特別職の職員の給与
及び旅費等に関する条例の
一部改正について

これは、農業委員会委員
の年額報酬を会長七万円、
副会長六万円、委員五万円
にそれぞれ引き上げられた
ものです。

◇和泉村職員の勤務時間に関す
る条例の一部改正について

これは、職員の一週間の
勤務時間を「四十時間を下
らず、四十四時間を越えな
い範囲内」と定められてい
たものを「四十時間とする」
に改めたものです。

◇和泉村一般職の職員の給与
に関する条例の一部改正に
ついて

これは、医療職給料表を
設けたものを始め、この給
料表の適用を受ける職員に
対する初任給調整手当の額
を定めたのと、家賃を支払っ
ている職員に対する住居手

当の基礎算定額の改訂や超
週勤務手当を支給する際の
支給割合を改めたものです。

◇和泉村一般職の職員の特殊
勤務手当に関する条例の一
部改正について

これは、診療所に勤務す
る常勤の医師に対して支給
する特殊勤務手当の月額を
六万円から十一万円に改め
るものです。

◇和泉村使用料及び手数料条
例の一部改正について

これは、各種証明手数料
の中で、今回、公的年金や
恩給法等に基づく年金等を
受給している人が身上報告
書等に証明を受ける場合、
また、公費の扶助を受けて
いる人、官公庁から請求の
あった場合及び公務員が職
務上必要で申請したとき、
これらに伴う証明は手数料
を徴収しないことになりま
した。

◇土地改良事業の施行につ
いて

これは、上大納地区にお
いて農村基盤整備事業とし
て、一・八ヘクタールの圃
場整備を行うものです。

◇平成五年度和泉村一般会計
補正予算(第五次)

今回、積立金において土
地基金へ六百万円、高齢者
保健福祉基金へ三千四百万
円を始め、下山に建設中の
地域交流センター新築工事
追加分として四千三百拾万
四千元、国道等改良事業
負担金に一千百万円、償還
金利息及び割引料に一千八
百九拾万円が追加補正され
たのに対し、各特別会計へ
の繰出金に一千四拾万七千
円が減額されるなど、総額
八千二百三拾二万六千元が
追加され、歳入歳出予算総
額が二拾八億九百拾五万九
千円となりました。

五十円から八十円に改めら
れましたので、村民の皆様
のご理解とご協力をお願い
します。

◇平成五年度和泉村簡易水道事
業特別会計補正予算(第二次)

今回、修繕費において百
二拾万円が減額され、歳入
歳出予算総額が四千百八拾

◇平成五年度和泉村老人医療事
業特別会計補正予算(第一次)

今回、五拾三万七千元が
追加され、歳入歳出予算総
額が七千六百二拾七万八千
円となりました。

◇平成五年度和泉村観光事業
特別会計補正予算(第四次)

今回、百三万五千元が追
加され、歳入歳出予算総額
が二億九千八百五拾四万六
千円となりました。

◇平成六年度和泉村一般会計
予算及び平成六年度和泉村
特別会計(五会計) 予算

詳細については、別掲載
してあります。

三万二千元となりました。
◇平成五年度和泉村国民健康
保険事業特別会計補正予算
(第三次)

今回、診療所会計への繰
出金や退職者医療給付費な
ど、五百二拾三万一千円が
追加され、歳入歳出予算総
額が、八千三百拾三万三千
円となりました。

◇平成五年度和泉村診療所事業
特別会計補正予算(第四次)

今回、三拾万八千元が追
加され、歳入歳出予算総額
が五千四百二拾九万三千元
となりました。

◇財産の価格を低減して売却
することに
これは、昨年村が七千七百五十万円取得整備したまいたけ工場を九割減額の七百七拾五万円を和泉村森林組合へ売却するものです。

今回、売却を決定したのは、経営ノウハウ、栽培技術も軌道に乗ってきたとして売却するものです。

◇監査委員の選任について

任期満了に伴い次の方が選任同意されました。

後野第十号四番地
三嶋利夫(再任)

◇和泉村固定資産評価審査委員会委員の選任について

任期満了に伴い次の方が選任同意されました。

朝日第二十一号五番地の一
西 昭朗(再任)

◇教育委員会委員の任命について

任期満了に伴い次の方が任命同意されました。

下山第四三三号七二番地
林 昭明(再任)

◇人権擁護委員の推せんにつき意見を求めることについて

川合第一四号三九番地
平野まさる(再任)

下大納第四号五番地

古川茂雄(新任)

※議員提出による意見書は次のとおりです。

◇地方バス生活路線運行維持補助制度に関する意見書の提出について

◇患者の給食費自己負担に反対し、保険給付による病院給食の充実を求める意見書の提出について

◇食料と農業、環境を守り農村の活性化に関する意見書の提出について

これらの意見書はいずれも採択となり、地方自治法第九十九条第二項の規定により関係省庁へ提出することになりました。

◇一般質問について

一般質問は、三嶋藤市議員 登久男議員より、それぞれ次のような質問がありました。

◎三嶋藤市議員

①長期景気低迷により、国税収入の大幅な減収は地方財政に波及し、補助金、交付税が削減されるのではないかと。本村も地方債の占る割合が高くなっている。過疎債等是有利な条件とは言え自己負担が伴う、こうした自己負担が村財政を一層苦しめることにならないか。そこで今後の村財政

について村長の考えはどうか。

これに対し村長は、厳しい状況下にあると認識し、財政の簡素効率化と経費の節減合理化を推進し限られた財源の重点的かつ効率的な配分に徹し、財政の健全性の確保及び住民福祉の向上に努めたい。

②本村は急激な高齢化が進行している、早急に高齢者対策が必要である村長の見解はどうか。

これに対し村長は、この程策定した老人保健福祉計画に基づいて対応したい、保健婦やヘルパー等を増強し在宅福祉の充実を図りたい。また、施設面では、デイサービスの機能を併せ持つ複合多機能施設の新設も考えて行きたい。

◎登久男議員

③先進地視察研修の要旨は先ず「手にふれ、目で確認し、耳で聴く」それを自らのものにする勉強の場であると思うが村長の所信は。

これに対し村長は、地方自治体の発展は、地域間競争である。いかに独創性と創造性を持って行政を推進して行くかにかかっている今後その都度必要に応じ先進地視察を続けて行きたい。

④総合保養地域整備法について

て、国も法の運用を適正化し、乱開発防止、自然環境破壊の抑制をこれまで以上に厳しくしたいとしている。本村のようには、沿道最大河川である。九頭竜川の水源での開発は、常に厳しく社会的責任と厳しい法的制約を受けると思うが村長の所信はどうか。

これに対し村長は、リゾート整備は、本村の美しい自然を破壊するものであってはならず、本村の活性化のために農林水産業との共存型リゾート整備を図る必要があると考えているとの答弁でした。

◎登久男議員

①国際交流について、若者や子供達によりグローバルな視野と感覚を広めてもらうために海外研修は必要と思う。また、海外派遣が困難であるとしたら、日本在住の外国人との交流や留学生のホームステイの受け入れなど、この事業に対する村長の考えはどうか。

これに対し村長は、文化や考え方の違う外国人との交流は必要である。時代の要請に遅れることなく、国際交流事業を推進して行きたい。

◎登久男議員

②自然景観の保全について恵まれた自然景観を保全して行くには、ある程度の規制が必要と思う。ある他県の町村では、沿道自然景観保全条例を制定し、沿道の景観美をそこのような開発行為を規制している。本村もこのような考えはないのか。

これに対し村長は、平成四年度に策定した景観づくり基本計画の中で、今後のスケジュールとして盛り込まれており、平成六年度より条例化のための指針、要綱などについて検討することになっている。

◎登久男議員

③和佐谷林道の整備と県道昇格問題の促進について

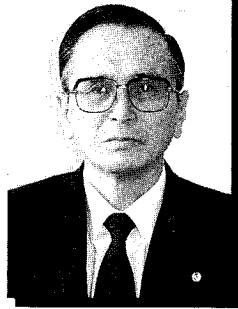
この路線の県道への昇格については、以前から土木事務所、大野市の関係機関との協議を進めている。今後も引き続き関係機関と協議を重ねながら実現に向けて努力して行きたい。

なお、林道の路面補修については、併用林道とのかかわりはあるが、協議しながら維持管理を進めて行きたいとの答弁でした。

第99回 和泉村議会臨時会 診療所事業特別会計 179万4千円を追加

第九十九回和泉村議会臨時会は、一月二十四日(月)に招集され、議案一件が原案どおり可決されました。
可決された議案は次のとおりです。
◇平成五年度和泉村診療所事業特別会計補正予算(第三次)
今回、百七拾九万四千円補正されましたが、その主なものは、昨年十一月二十七日に平野治先生が死去されたため、昨年の十二月から毎週水曜日に光陽生協病院より、また、本年一月より毎週月曜日と金曜日に県立病院より先生を派遣していただくことになりましたので、病院への委託料、医師への謝礼を始め、診察室内改修、備品購入、内科医薬品購入費等となっています。

第100回 和泉村議会臨時会 議長に 谷 義明 氏



第百回和泉村議会臨時会は二月四日(金)に招集されました。
本臨時会は、木嶋議長が議長を辞職されたため、「議長選挙」や議席の変更、常任委員会の正副委員長の変更が行われました。
◇議長 谷 義明
◇産業経済常任委員会
委員長 清水一英
副委員長 登 久男

第一五一回 和泉村議会十二月定例会 議案八件、議員提出三件を可決

第百五十一回和泉村議会定例会は、十二月十五日、十六日の二日間の会期で開かれました。
この定例会では、条例制定や一部改正、補正予算など議案八件と議員提出三件が上程され、いずれも原案どおり可決されました。その内容は次のとおりです。
◇和泉村村営大納ハウスの設置及び管理に関する条例の制定について
これは、旧教職員住宅大納寮を若者定住住宅としての改装工事が完成したためその設置や管理に関する事項を定めるための条例です。
◇和泉村ふるさと水と土、保全基金条例の制定について
これは、本村のような山間地域では過疎化、高齢化が進み地域の活力が低下しているため、基金を設けその益金を集落共同活動についての会議費や資料作成費を始め、ふるさと保全推進員を育成するための研修、地域連帯感の醸成などを図るためのイベントの開催などの経費に充てることになっていきます。なお、基金の額は一千万円です。
◇和泉村一般職の給与に關する条例の一部改正について
これは、人事院勧告に基づく職員の給料改定を始め扶養手当、住宅手当等の改定に係るものです。
◇和泉村教職員住宅設置条例の一部改正について
これは、従来、教職員住宅の朝日寮と大納寮となっていました。今回大納寮を廃止し、朝日寮を和泉村教職員住宅と改めるものです。
◇平成五年度和泉村一般会計補正予算(第四次)
今回、一億一千五百八拾万三千円が追加補正され、歳入歳出予算総額は、二十七億二千六百八拾三万三千円となりました。
その主なものは、合併処理浄化槽設置補助金に四百七拾九万円、県単土地改良事業に九百五拾五万円、ふるさと水と土地保全基金に一千万円、国道等改良事業負担金に一千万円、屋根融雪化促進事業に二百四拾万円、地域ぐるみ歩道除雪推進事業に四百八拾万円、冬期間の除雪オペレーター賃金を始め、除雪経費に約一千八百万円、農業施設、林道施設災害復旧費に約二千六百万円などです。
◇平成五年度和泉村国民健康保険事業特別会計補正予算(第二次)
今回、退職者療養費に一千二百一拾七千円、コンピューター購入費に二百八拾四万八千円など一千三百三拾三万八千円が追加補正されました。
◇平成五年度和泉村診療所事業特別会計補正予算(第二次)
今回、一般職の給与改定に伴う経費として八万円が追加補正されました。
◇平成五年度和泉村観光事業特別会計補正予算(第三次)
今回、第二ロマンスリフト新設工事の入札差金一千百五拾五万円が減額されたのを始め、十月一日より平成の湯の管理を公社へ委託したのに伴い、その管理費等で百三拾五万四千円など一千二百七拾八万四千円が減額されました。
◇一般質問について
一般質問は、平野勇議員より村医の対策について次のような質問がありました。
◎村民の健康管理に尽くされた平野医師の死去に伴い、今後の村における医師確保の対応について、現状と今後の見通しについて、また、若い人の中から将来村医の人材育成を行う制度を考えてはどうか。
これに対し、村長は、当面の対応として、毎週水曜日に診療を実施しているが、来年一月より更に毎週月・金曜日に診療できるように県に要望している。また、できるだけ早い時期に常勤医師の確保ができるよう努力する。
なお、医師の人材育成については、十分検討をしながら前向きに取り組みたいと答えました。

都市山村交流事業 つぼみふくらむ桜まつり 村民参加!



今年も、四月二日(土)、三日(日)の両日、愛知県岩倉市の五条川桜まつりへ参加しました。

この五条川の桜は、日本でも有数の名所となっており、「日本桜一〇〇選」にも選ばれています。その桜をメインに四月一日から十日までの間、まつりが行われ、本村からは和泉村物産市と銘打って、まつりに参加してきました。

岩倉市でもおなじみになった昇竜まいたけや穴馬スイートコーン、トチモチが人気を呼んでいました。

また、二日(土)には、募集で集まった村民三十八名もまつりに参加、今年も、少々開花の遅い桜でしたが、ほんのりふくらんだつぼみを楽しみながら、早春の風と、桜まつりを満喫していました。

「フレアール」が最優秀作

地域交流センター名称募集



平成の湯隣で建設を進めている和泉村地域交流センターの名称について、本紙一月号で募集しましたところ、村内外から多数の応募があり、百五十七点の作品が集まりました。

名称選考委員会で選考の結果、次のとおり最優秀作、佳作が決まりました。

●最優秀作
「フレアール」 福井市 林 史昭

●佳作
「フォレスト」 上大納 番屋喜久男
「アンタラ」 川 合 新井基衛
大野市 若山大吉

村では、最優秀作の「フレアール」を採用して、地域交流センターの名称を「フレアール和泉」とする予定であり、六月定例会に議案提出する準備を進めています。

。「フレアール」は、「ふれあい、ふれあう」をもじったものです。

平成五年度

自治功勞

及び

村長表彰

多年にわたり、和泉村の伸展に貢献された方々の表彰式が三月二十四日(木)、役場議場で行われ社会福祉協議会、職員表彰要項に基づき、今年三名の方々が表彰を受けられました。

また、県町村議会議長より、村議会議員として、また、議事事務局職員として地方自治発展、議会運営に貢献された功績をたたえられ三名の方が表彰されました。(敬称略)

◎社会福祉協議会長表彰

(老人福祉功勞)

洞 口 作次郎(貝皿)

◎村長表彰(永年勤続)

吉 岡 和 男(上大納)

嶋 田 直 子(貝皿)

◎全国町村議会議長会長表彰

・自治功勞(永年勤続)

三 嶋 藤 市(朝日)

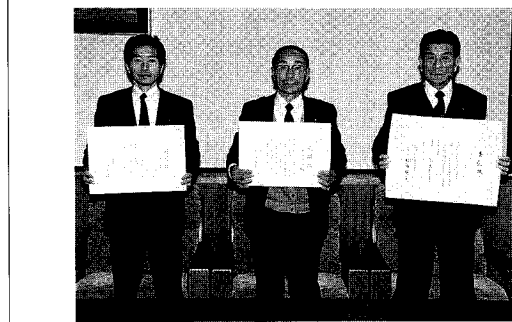
◎福井県町村議会議長会長表彰

・感謝状

木 嶋 政 雄(朝日)

・自治功勞(永年勤続)

三 橋 武 雄(朝日)



大納小学校教頭に 能登雄二郎氏

四月一日付教職員異動

四月一日付で本村の学校教職員が異動があり、次のとおり着任されました。(敬称略)

【転入】

《朝日小学校》

教諭 後藤香好(新採用)

教諭 八田美和子(新採用)

《大納小学校》

教頭 能登雄二郎(有終東小)

養護教諭 竹内希代子(新採用)

《和泉中学校》

教諭 新井俊成(大野高)

教諭 西川 諭(新採用)

事務職 米村弘子(上庄中)

【転出】

洞口 幸夫(朝小) 有終南小へ

明石 則夫(朝小) 乾側小へ



日(金)中央公民館にて举行されました。

和泉村教育委員長の林昭明氏から個人、団体に長期間継続した研究実践への労苦に対し表彰状と副賞が手渡されました。

また、土谷利美教育長から受賞団体、個人に今後の奨励も含めスポーツ部門、音楽部門で活躍された個人、グループに奨励賞が与えられ、本年度の顕賞受賞の概要を説明されました。

洞口幸夫校長からは受賞者に対し一人ひとりの研究実践に対し好評され、リレハンメルオリンピックでは小さな日本も日の丸を揚げ頑張っていました。皆さんも同じです。賞を受けた方々は、次のとおりです。(敬称略)

◎表彰状
・大納小学校
(二カ年の国語科研究推進の功績)

◎研究奨励賞
・柳町 庄泉(朝日小学校教頭)
「横笛(篠笛)の指導について」

◎教育奨励賞
・明石 則夫(朝日小学校教諭)
「子どもの心のつながりを深める活動の実践」

平成5年度 教育研究顕賞 受賞者決まる

平成5年度和泉村教育研究顕賞の受賞式が、二月二十四

平成六年度

県政・青年広聴員

県政に対する要望、意見、苦情など、県と村民のパイプ役を務める県政広聴員、県政青年フォーラム推進員に次の方が四月一日付で県より委嘱されました。

「対話ある県政」を目指し、いろいろな質問、ご意見をお気軽にご相談下さい。

☆県政広聴員

下出定幸(朝日) ☎六二六三
丸山きよ子(上大納) ☎六二七三

☆県政青年フォーラム推進員

松田俊彦(下大納) ☎六二五三
平野美弥子(川合) ☎六二六六

大野地区消防署和泉分遣所

職員一部異動

四月一日付で和泉分遣所職員の一部異動がありました。(敬称略)

▼本部転出

消防司令補 松谷仁一

消防士長 大藤利一

消防副士長 飯田裕人

▼新配属

消防司令補 多田千年

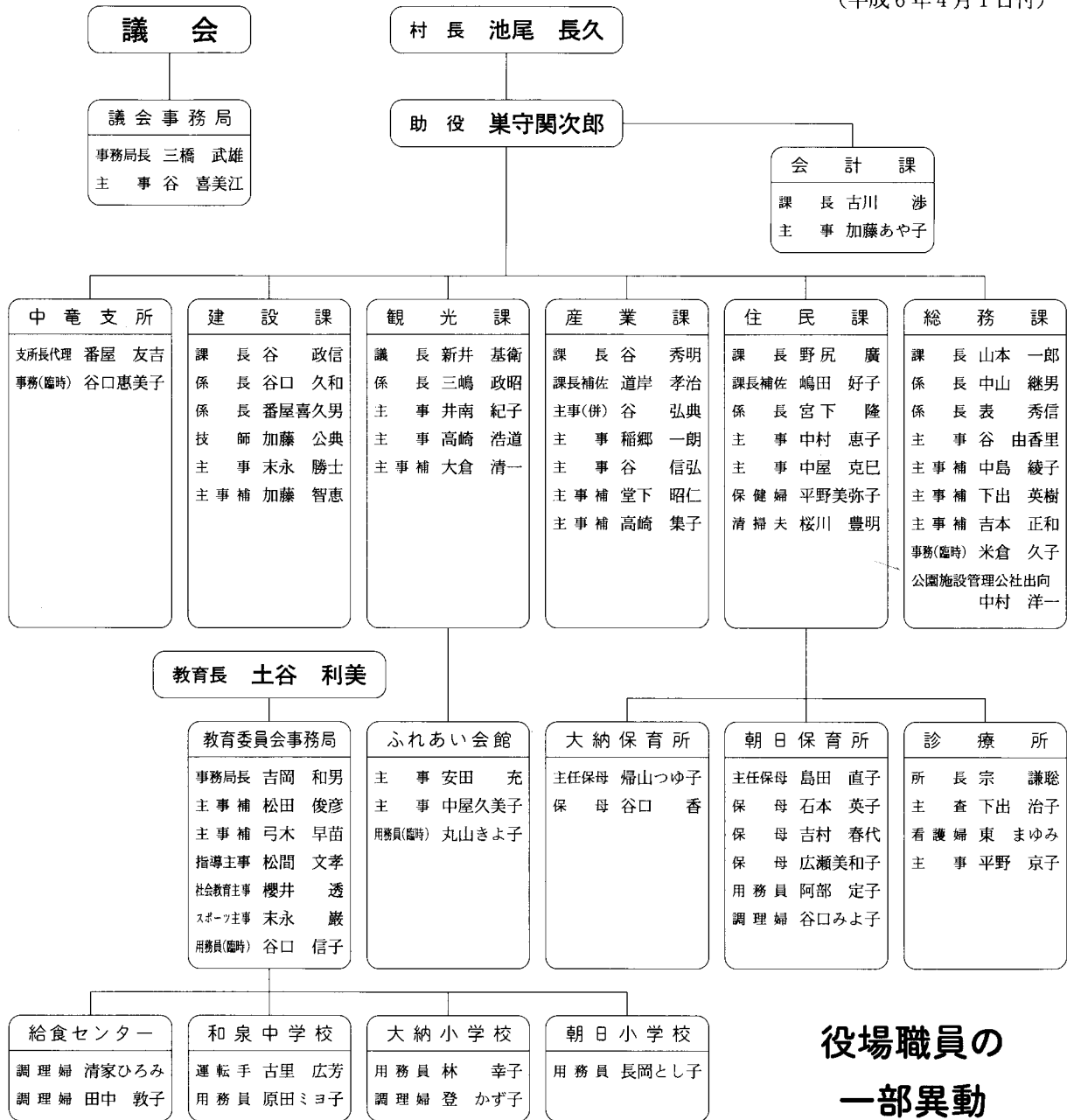
消防士長 坂下佳実

消防士 丞徳尚次



平成6年4月 人事異動に伴う組織図

(平成6年4月1日付)



役場職員の一部異動

- 四月一日付で、役場職員の一部異動がありました。
- ※総務課
 - 係長 中山 継男(住民課)
 - 課長補佐 嶋田 好子(総務課)
 - 係長 宮下 隆(観光課)
 - 主事 中村 恵子(観光課)
 - ※観光課
 - 係長 三嶋 政昭(建設課)
 - 主事 井南 紀子(住民課)
 - 主事 安田 充(産業課)
 - ※産業課
 - 課長補佐 道岸 孝治(総務課)
 - 主事 稲郷 一朗(観光課)
 - 主事 谷 信弘(住民課)
 - ※建設課
 - 係長 番屋喜久男(産業課)
 - ※中竜支所
 - 支所長代理 番屋友吉(産業課)
 - ※大納小学校
 - 調理婦 登 かず子(給食センター)
 - ※朝日保育所
 - 調理婦 谷口みよ子(大納小学校)
 - ※給食センター
 - 調理婦 田中 敦子(朝日保育所)
 - ◎退職職員(三月三十一日付)
 - 古川 茂雄(中竜支所長代理)
 - ◎新採用職員(四月一日付)
 - 和泉村診療所長 宗 謙聡
 - 総務課主事補 吉本 正和
 - 観光課主事補 大倉 清一
 - 住民課清掃夫 桜川 豊明

スポーツいずみ ・ スポーツいずみ

第17回 和泉村民スキー大会 二種目に熱戦!

恒例となりました村民スキー大会が、二月六日(日)、選手役員総勢百二十名の参加で盛大に行われました。今年天候に恵まれ、クロスカントリー、ジャイアントスラロームの二種目が行われ各部で熱戦が展開されました。成績は下記のとおりです。(敬称略)



大回転

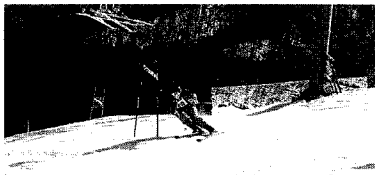
	氏名	1位	2位	3位	4位	5位	6位
幼児の部	氏名	山村直己					
	所屬・タイム	朝日幼 15秒90					
小学男子1部	氏名	谷昭徳	谷口祐亮	木下恵介			
	所屬・タイム	朝日小 14秒30	朝日小 14秒70	朝日小 23秒40			
2部	氏名	長崎康弘	末永浩嗣	山出裕幸	田村英樹	久保田徹	清藤優
	所屬・タイム	大納小 26秒24	朝日小 26秒97	大納小 27秒64	大納小 27秒99	朝日小 28秒83	朝日小 31秒19
3部	氏名	東拓也	西款嗣	森尾翼	洞口匡弘	道岸孝昌	谷英俊
	所屬・タイム	朝日小 54秒07	朝日小 55秒82	大納小 56秒34	朝日小 59秒37	朝日小 1分7秒97	朝日小 1分9秒06
小学女子1部	氏名	巢守美希	木下結貴	井南明恵	辻さゆり		
	所屬・タイム	朝日小 17秒90	朝日小 18秒60	朝日小 21秒14	大納小 22秒20		
2部	氏名	三橋友里子	谷口好美	表和恵	宮原玲子	東紗祐美	道岸美和
	所屬・タイム	朝日小 27秒80	大納小 28秒88	朝日小 30秒53	朝日小 31秒77	朝日小 31秒87	朝日小 34秒40
3部	氏名	宮下美由紀	山村麻衣子	山村あゆみ	番屋久美子	井南朋恵	長崎なつ子
	所屬・タイム	朝日小 55秒40	朝日小 55秒80	朝日小 1分0秒21	大納小 1分1秒09	朝日小 1分2秒64	大納小 1分2秒72
中学女子	氏名	東比沙子	嶋田あゆみ	谷和美	中村真祐美		
	所屬・タイム	和泉中 52秒13	和泉中 52秒85	和泉中 52秒98	和泉中 57秒32		
中学男子	氏名	長崎誠	宮下貴義	朝日電平	番屋大輔	朝日元気	
	所屬・タイム	和泉中 45秒33	和泉中 49秒12	和泉中 49秒96	和泉中 51秒32	和泉中 56秒26	
一般男子2部	氏名	谷口久和	勝矢和宏	松間文孝	久保田清二		
	所屬・タイム	朝日 52秒27	和泉中 56秒50	和泉中 85秒40	貝皿 1分3秒71		
一般女子	氏名	谷喜美恵	加藤智恵				
	所屬・タイム	下山 55秒09	朝日 62秒58				
上級者の部	氏名	池尾竜太郎	川瀬豊				
	所屬・タイム	朝日 44秒87	後野 45秒99				
ファミリー1部	親子氏名	谷樹能・昭徳	谷口久和・祐亮	辻善範・さゆり			
	タイム	37秒34	37秒44	54秒68			
ファミリー2部	親子氏名	久保田清二・徹	末永優子・浩嗣	東三千雄・紗裕美			
	タイム	55秒95	58秒90	2分2秒97			
ファミリー3部	親子氏名	東三千雄・拓也					
	タイム	1分22秒30					

距離

小学男子1部	氏名	谷口祐亮	谷昭徳	加藤俊介			
	所屬・タイム	朝日小 4分34秒7	朝日小 5分20秒0	朝日小 5分29秒4			
2部	氏名	田村英樹	長崎康弘	末永浩嗣	山出裕幸	清藤優	木嶋瞬
	所屬・タイム	大納小 7分32秒8	大納小 7分33秒0	朝日小 9分3秒4	大納小 9分11秒4	朝日小 10分38秒6	朝日小 11分12秒8
3部	氏名	森尾翼	洞口匡弘	西款嗣	東拓也	久保田豪	道岸孝昌
	所屬・タイム	朝日小 14分39秒7	朝日小 15分31秒6	朝日小 15分42秒7	朝日小 16分2秒8	朝日小 16分7秒0	朝日小 18分56秒1
小学女子1部	氏名	長崎ちあき	巢守美希	中村茜	森尾真名美	井南明恵	
	所屬・タイム	大納小 4分42秒3	朝日小 5分11秒4	朝日小 5分12秒2	朝日小 5分53秒4	朝日小 6分26秒4	
2部	氏名	三橋友里子	谷口好美	宮原玲子	表和恵	道岸美和	東紗祐美
	所屬・タイム	朝日小 7分55秒7	大納小 8分10秒2	朝日小 8分43秒8	朝日小 8分46秒0	朝日小 9分15秒0	朝日小 9分26秒9
3部	氏名	谷口めぐみ	山村麻衣子	村上恵里佳	宮原英子	井南朋恵	長崎なつ子
	所屬・タイム	大納小 6分30秒4	朝日小 6分47秒0	朝日小 6分49秒8	朝日小 7分10秒9	朝日小 7分20秒4	大納小 7分25秒2
中学女子	氏名	谷早織	平野奈津子	古川菜美	三橋智寿子	中村志帆	林幸子
	所屬・タイム	和泉中 12分17秒6	和泉中 12分19秒8	和泉中 12分35秒1	和泉中 12分37秒0	和泉中 12分54秒7	和泉中 13分2秒7

スポーツいずみ ・ スポーツいずみ

スポーツいずみ ・ スポーツいずみ



第15回
九頭竜
スキー選手権
開催!!



去る三月六日(日)、九頭竜スキー場において、恒例となりました。九頭竜スキー選手権が開催されました。

当日は、晴天と絶好のコースコンディションに恵まれ、県内外のアマチュアスキーヤー百五名の参加で熱戦が繰り広げられました。

村内参加者の入賞者は次のとおりです。(敬称略)

- ◇中学女子の部
 - 五位 東 比沙子 (和泉中)
 - 六位 嶋田あゆみ (和泉中)
- ◇中学男子の部
 - 三位 長崎 誠 (和泉中)
- ◇一般女子の部
 - 三位 嶋田まなみ (和泉クラブ)
 - 四位 谷 喜美江 (和泉クラブ)
- ◇一般男子の部
 - 〈二十五才未満〉
 - 一位 三嶋 憲雄 (和泉クラブ)
 - 四位 池尾竜太郎 (和泉クラブ)
 - 六位 川瀬 豊 (和泉クラブ)
 - 〈三十五才未満〉
 - 一位 三嶋 嘉之 (和泉クラブ)
 - 二位 谷 信弘 (和泉クラブ)
 - 六位 宗 信斉 (和泉クラブ)
 - 〈三十五才以上〉
 - 二位 末永 勝士 (和泉クラブ)
 - 五位 水谷 光一 (和泉クラブ)

和泉スポーツ少年団だより

B & G 剣道大会結果!

団体戦

- 【小学生の部】
 - 二位 和泉スポ少 A
- 【中学男子の部】
 - 一位 和泉中
- 【中学女子の部】
 - 一位 和泉中 A
 - 二位 和泉中 B

個人戦

- 【小学三年の部】
 - 二位 東紗裕美 (朝日小)



第13回 福井県小学生クロスカントリー大会開催!

県内小学生百二十八名の参加を得て、第十三回県小学生クロスカントリー大会が、三月十三日(日)、九頭竜スキー場において行われました。

快晴に恵まれたこの日、勝山成器南小六年四谷 一君の選手宣誓で競技が始められ、熱戦が繰ひろげられました。本村では、大納小六年谷口めぐみさんが二年連続優勝を修めました。

大会の結果は次のとおりです。(敬称略)



- 【小学四年の部】
 - 一位 谷口好美 (朝日小)
- 【中学男子の部】
 - 三位 朝日竜平 (和泉中)
- 【中学女子の部】
 - 一年の部：
 - 二位 谷 和美 (和泉中)
 - 三位 木下尚子 (和泉中)
 - 二年の部：
 - 一位 飯村玲香 (和泉中)
 - 三位 平野奈津子 (和泉中)
- 四年生以下 女子
 - 二位 三橋友里子 (朝日小)
 - 五位 谷口 好美 (大納小)
 - 六位 表 和恵 (朝日小)
- 五年生 男子
 - 五位 道岸 孝昌 (朝日小)
- 五年生 女子
 - 二位 宮原 英子 (朝日小)
 - 三位 山村あゆみ (朝日小)
 - 四位 辻 香緒里 (大納小)
 - 五位 宮下美由紀 (朝日小)
- 六年生 女子
 - 一位 谷口めぐみ (大納小)
 - 二位 山村麻衣子 (朝日小)
 - 三位 村上恵里佳 (朝日小)
 - 四位 番屋久美子 (大納小)
 - 五位 長崎なつ子 (大納小)
- 四年生以下 男子
 - 二位 田村 英樹 (大納小)

今日から一年生

ご入学
おめでとう



四月一日(金)、午前九時より朝日小学校において、新入生を迎え入学式が行われました。今年、大納小学校への入学はありませんでしたが、朝日小学校への新入生八名の皆さんは、元氣いっぱい、ちょっぴり恥ずかしそうに、先生のお話を聞いていました。入学した児童は、次のとおりです。

名前	保護者	続柄	住所
山村直己	純子	長男	角野
表 泰一	泰郎	長男	朝日
加藤祐樹	公典	二男	朝日
新井 誠	一藤	長男	川合
川勝あゆみ	政樹	長女	板倉
泉麻里子	正和	長女	朝日
久保田美穂	清二	長女	貝皿
三嶋真央	政昭	長女	後野

(敬称略)

春のイベント情報

- 第8回九頭竜新緑まつり
 - 山菜大学 5月21・22日
 - 参加申込みはふれあい会館 ☎(78)2300まで
 - 新緑市場 5月28・29日(2日間)
 - 新鮮山菜・特産品がいっぱい/山菜試食コーナーもあります。
- サンソンでしゃんそん
 - 出演 夏木マリ、井関真人他
 - とき・ところ 5月22日(日)
 - 午後3時~(1回公演)
 - 農林業者トレーニングセンター
 - 入場料 S席5,000円 A席3,000円
 - 申込先 和泉村商工会 ☎(78)2104まで
- 第3回青葉の笛フォーラム
 - 横笛と琵琶のコンサート
 - 出演 NHK大河ドラマ“花の乱”音楽担当者の 鯉沼廣行(横笛)・田中之雄(琵琶)
 - とき・ところ 5月29日(日) 午後7時~
 - ふれあい会館 小ホール

和泉村赤十字奉仕団結成

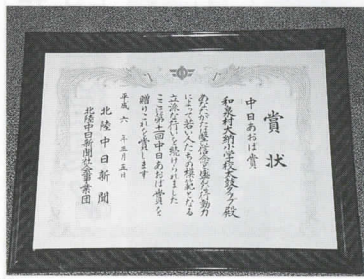


去る三月七日、和泉村赤十字奉仕団が結成されました。赤十字奉仕団は、赤十字の人道博愛の精神のもとに、赤十字の使命とする人道的な諸活動を実践しようとする人びとが集まって結成された日本赤十字社における奉仕者組織で、赤十字事業推進の基礎として重要な役割を果たします。今回この奉仕団には百余人の女性の方々が加入され、今後の活躍が期待されます。

郷土の伝統芸能を受け継いで

この度「平成五年度中日あおば賞」を大納小学校太鼓クラブが受賞しました。地域の伝統文化を守り地域づくりに地道な努力を続けている青少年団体に贈られる賞で、厳しい審査の結果選ばれたものです。

大納小学校では、昇竜太鼓保存会の下出定さんから、郷土芸能の一つ昇竜太鼓を毎月定期的に指導を受け、伝統文化の継承、親子のふれ合い地域の和をめざして活動を続



けました。低学年から大人まで熱心に練習を積み重ね、昇竜太鼓ばかりか創作太鼓ができるまでに上達しました。力強い太鼓を通して活気溢れる活動を続けていきたいものです。

自動車税の納期限は

5月31日(火)です。

「納税証明書」は車検に必要です。
車検証といっしょに保管しましょう。





銀世界の楽しみ
満喫
第7回
九頭竜かまくら
まつり開催



などが催され参加者の歓声が響き渡りました。また夜は雪上ディスコや花火大会、たいまつ滑降もあり、まつりを盛り上げました。

二日目は、雪合戦や雪上運動会が行われ、豚汁のサーブスに参加者は和泉村の冬を満喫していました。

また、九頭竜湖駅前通りに雪像が設けられ、かまくらまつりに華を添えていました。



今年で七回目となった九頭竜かまくらまつりが、二月十二日、十三日の両日九頭竜スキー場で開催されました。会場には、かまくらも設置され特産品などを販売、県内外からスキーヤーをはじめ家族連れら大勢の人たちが訪れ賑わいました。

初日は親子そりレースやかんじき競走などの雪上運動会



朝日保育所では、三日(休)、大納小学校では四日(金)にひなまつり

行事がいろいろあり、二月、三月と朝日、大納両保育所では、楽しい行事が行われました。

二月三日(休)、節分の豆まきが行われ、消防署和泉分遣所の職員扮する赤鬼、青鬼の登場に、びっくりする園児や、泣き出す園児もいましたが、「鬼は外／＼福は内／＼」と元気に豆をまいた後、健康を願って、年の数だけ豆を食べていました。

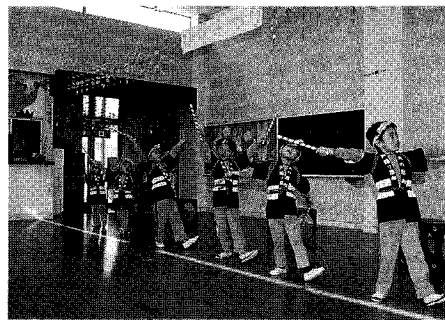
ひなまつりの日を祝って、

行事がいろいろあり!!
冬は楽しい

保育所だより



つり会が行われました。それぞれ、父兄や来賓の方々をお迎えし、この日のために練習してきた歌や踊り、劇を披露。かわいい熱演ぶりに、会場内からは和やかに拍手が贈られていました。



歴史コーナー

第六回歴史探訪会

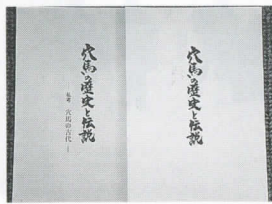
「穴馬の歴史と伝説」を読む
三月十二日ふれあい会館において「歴史探訪会」が開催されました。

今回は、雪のため現地探訪ができず、先月教育委員会より発行された「穴馬の歴史と伝説」を読み合わせました。

「穴間」から「穴馬」への変化や「アナマ」の語源、昔の和泉村の存在価値、木地師の役割、真宗の伝幡、白山信仰から伊勢の歴史、鉾山の歴史まで幅広い話題で内容のある学習会を開きました。興味あふれる内容に参加者も時間を忘れるくらいでした。

次に年間計画として、探訪会記録集の発行、和泉村歴史マップの作成をめざして活動の輪を広げることになりました。

最後に
次回の探訪地を油坂峠旧道に決めて閉会しました。



成人学級

「学習に意欲・生活に充実を」

今年も冬季を利用して、各公民館では成人学級が活発に行なわれました。

①老人会を中心としたカゴ作りはそれぞれの分館で行なわれ、一人二個のノルマに真剣に取り組んでおられました。

②健康教室もそれぞれの分館で大野保健所の方のお話しや軽体操、栄養指導、健康診断について等、これからの日常生活の中に生かされる内容で実施されました。



③魚の料理教室では、専門家の方から包丁の使い方、魚をさばく順序、調理の方法盛りつけ方などを個別指導していただきました。後でいろいろな質問が出るなど楽しい雰囲気の中で熱心に取り組んでおられました。



④手づくり教室では新しい試みとして藤細工に挑戦され二、三回の教室で、きれいですてきな壁飾りが完成しました。
これからも各分館で地域の実態に合った活動を地道に続けていってほしいと思います。

味の紙すきに挑戦

手づくりの味

ふるさとの伝統文化を体験しようとする和泉中学校全校生と朝日小学校三・四年生が二月二十四・二十五・二十八日、三月四日の四日間にわたって穴馬紙すきに挑戦しました。穴馬紙すき同好会の方が十二月から山へ行つて楮を切り、蒸し、皮をむき、大変な準備をしてこられました。

紅葉の葉を漉き込み、色をつけてきれいに出来上がった紙を手にして子ども達は大喜びでした。

手づくりの味、素朴な柔らかさは本当に何とも言えない味わいのあるものです。今後はこの和紙を生かした創作活動も考えておられるようです。



新春囲碁大会



一月十五日毎年恒例の新春囲碁大会が開催されました。厳しい冷え込みの中、十一名の参加者が早朝より夕方まで大熱戦を演じていました。結果は次のとおりです。

- 優勝 大野 一男
- 二位 新井 俊成
- 三位 西 二郎
- 四位 天木 英治
- 五位 宮原 公夫

平成五年中の火災・救急状況

「火災は一件発生、救急出場件数は大幅に増加」

平成五年中における村内の火災発生件数は、一件です。その内容は、火入れの火の粉が飛火して隣接した空地の枯草に燃え移ったものです。この火災で十四aが焼損し、この空地に建っていた電柱と電線が焼け、損害額は三十四万三千円となりました。

また、平成五年中における村内の救急出場件数は七十七件で、昨年より十九件の大幅な増となりました。搬送人員でも七十一人と、昨年より十三人の大幅な増となりました。その内容は、交通事故、一般負傷及び急病による出場がそ

表1

種別	年別	平成3年	平成4年	平成5年	前年比増減
交通	出場件数	15	13	29	+16
	搬送人員	18	15	30	+15
労働災害	出場件数	3	1	3	+2
	搬送人員	3	1	3	+2
運動競技	出場件数	2	3	2	-1
	搬送人員	2	3	2	-1
一般負傷	出場件数	16	21	21	±0
	搬送人員	18	23	18	-5
自損行為	出場件数	2	-	3	+3
	搬送人員	1	-	2	+2
急病	出場件数	16	17	16	-1
	搬送人員	15	14	16	+2
その他	出場件数	1	3	3	±0
	搬送人員	1	2	2	±0
合計	出場件数	55	58	77	+19
	搬送人員	58	58	71	+13

表3

月別	種別	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	自損行為	急病	その他	合計
1					6		2	1	9
2	5				3	1	2		12
3	2			1	1		1		4
4	2				1		1		4
5	5						1		6
6	2	1			1		1		5
7	2	1			1				4
8	3				2	1	1	1	8
9	3				1		1	1	6
10	3		1		1	1	3		9
11	1				3		3		7
12	1	1			1				3
合計	29	3	2	2	21	3	16	3	77

表2

曜日	種別	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	自損行為	急病	その他	合計
月	3	1		2	2	2	2	2	12
火	4		1	2		2			9
水	3	1		3		1			8
木	2			1		3			6
金	4			2		1			7
土	9	1		4		4	1		19
日	4		1	7	1	3			16
合計	29	3	2	21	3	16	3		77

のほとんどで、特に交通事故に關しては出場件数二十九件、搬送人員三十人となっております。昨年よりも十六件、十五人増加し、今回大幅に増加した要因となっております。曜日別出場件数では、土曜

日から月曜日にかけて出場が多く、火曜日から金曜日にかけて比較的少なくなっています。

月別出場件数では、二月の出場が十二件と、特に目立っています。

尚、村民の方が救急車で搬送された人員は十七人で、全体の二十四%でした。

民事調停

売買、金銭の貸し借り、土地のいろいろなトラブル、地代改定、交通事故の損害賠償問題、公害、相続、サラ金等、民事一般の調停を行っています。

調停は、民間から選ばれた調停委員二名と裁判官の三名で構成する調停委員会による話し合いで、手続きも簡単で、費用も安く、円満な解決が図れる制度で、秘密も守られます。

申立は口頭でも受け付けますので、お困りの方は御相談ください。

◇問い合わせ先 大野簡易裁判所
☎〇七七九一六六一二二二〇

福井県の情報公開

開かれた県政

県には、行政を運営していくうえで必要な、さまざまな情報が集められています。これらの情報の一部は、これまで新聞やテレビ、ラジオあるいは広報誌などの刊行物を通じて、積極的に県民の皆さんに提供してきました。

さらに、昭和六十一年十月からは、県民の皆さんからの請求により、県の保有する公文書の公開を義務づけた「福井県公文書公開条例」が施行されています。

この制度は、県民の皆さん一人ひとりが必要とする情報を随時、知ることができるようになることによって、県政をより身近なものとしていくというものです。

県政情報センターでは、情報公開制度の窓口として公開請求の受け付けのほか、制度の利用に関する相談・案内などをしています。

御利用できる時間
●平日/午前八時三〇分
午後五時

詳しいことは、福井労働基準局監督課(〇七七六一二二二六五五)または労働基準監督へお問い合わせ下さい。

●土・日曜日、祝日、年末年始は休みです。

〈お問い合わせ先〉

福井県県政情報センター

☎〇七七六一二二二一〇一(内線)二二〇六番まで

法定労働時間改正のお知らせ

労働基準法が改正され、法定労働時間がこの四月一日から原則「週四〇時間」に移行されることになりました。

業種・規模によっては、その適用が一定期間猶予されて週四四時間制、週四六時間制(林業、金融広告業、通信業、教育研究業、官公署、その他の事業以外の九人以下の事業場に限り)、週四八時間制(商業・接客娯楽業の四人以下の事業場に限り)が適用される事業場もあります。

また、このほかに、休日労働に関する割増賃金の割増率や年次有給休暇制度なども改正されました。

詳しいことは、福井労働基準局監督課(〇七七六一二二二六五五)または労働基準監督へお問い合わせ下さい。

年金額比較表

	平成5年度	平成6年4月から
● 老齢基礎年金	737,300円 (月額61,442円)	747,300円 (月額62,275円)
● 障害基礎年金 (1級)	921,600円 (月額76,800円)	934,100円 (月額77,842円)
(2級)	737,300円 (月額61,442円)	747,300円 (月額62,275円)
● 遺族基礎年金 (子1人)	949,800円 (月額79,150円)	962,700円 (月額80,225円)
● 老齢年金 10年年金	447,900円 (月額37,325円)	454,000円 (月額37,833円)
5年年金	381,300円 (月額31,775円)	386,400円 (月額32,200円)
● 老齢福祉年金	377,300円 (月額31,442円)	382,400円 (月額31,867円)

年金だより
四月から年金額が
上がります。

平成五年全国平均の消費者物価指数が前年に比べ一・三%上昇したため、これにあわせて国民年金や厚生年金の年金額が平成六年四月分から引き上げられることになりました。



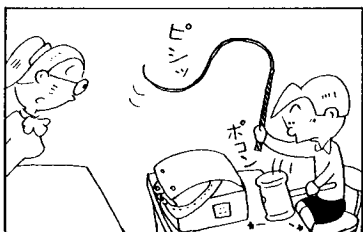
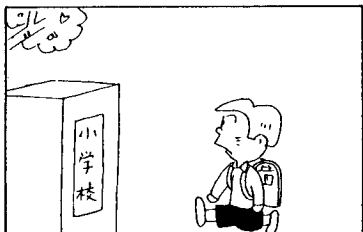
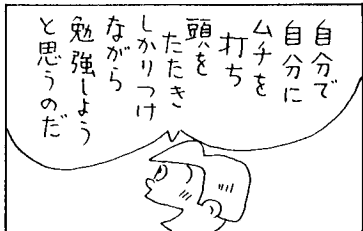
これは、国民年金などの公的年金制度には「完全自動物価スライド制」が採用されて

おり、物価の変動に応じて年金額が改定され、年金の実質価値が維持されるしくみとなっているからです。

改定された年金額での支払いは、六月の定期支払い(老齢福祉年金は八月)からです。

なお、改定された年金額は次の表のとおりです。

ぎやか君 西村 宗



国保だより

みんなの健康 国保の願い



高齢者社会を迎えるにあたり、ますます国保の役割は大きくなります。

これからの、国保を守り育てるために、一人ひとりが医療費を上手に使い、保険税をきちんと納め、国保の運営にご協力下さい。

保険証の取り扱いに
ご注意を

保険証は、国保で医療を受けるための、大切な受診券です。なくさないよう、取り扱いに注意しましょう。

また、国保に加入する時、職場の健康保険に加入する時は、必ず十四日以内に届け出をしましょう。

国保税について

健康だからといって、どの健康保険にも加入していませんと、他の健康保険が切れた日まで遡って、保険税が掛かりますので、職場の健康保険をやめたときは、国保にすぐ加入しましょう。

人のうごき
(敬称略)

◎おめでとう (三月届出分)

名前 住所

中島 真人 (上大納)

斉藤たかみ (上大納)

◆おくやみ (二月届出分)

名前 住所 年齢

宇野 重豊 (下山) 八十三才

古嶋 欽也 (後野) 五十六才 (三月届出分)

樋川 富一 (朝日) 五十六才